

「アルドステロン、レニン濃度」 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、下記項目につきましては、本年3月31日より現行RIA試薬からCLEIA試薬への切替を行う旨をご案内申し上げます(Information No.20-026a(山)※1)。

この度、先にご案内いたしましたCLEIA試薬の基準値(RIA法基準値を踏襲)につきまして、本年3月31日より新たにCLEIA試薬として設定した基準値への変更を行いますので、改めてご案内いたします。

度重なる変更案内であり大変恐縮でございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

■対象項目

●[2194] アルドステロン<血漿>《CLEIA》

●[2182] レニン濃度(PRC)《CLEIA》

※変更後の検査項目《CLEIA》としてご案内いたします。

なお、[2196] アルドステロン<尿>《CLEIA》の基準値変更はございません。

■変更期日

●2020年3月31日(火)受付日分より

■アルドステロン<血漿>の検査要項

過日ご案内した CLEIA 法試薬の基準値について、添付文書記載値に変更する旨をご案内いたしました。これは、従来の RIA 法での基準値を踏襲した値が設定されていましたが、この度、試薬製造・販売元において CLEIA 法としての基準値が取得されたことを受け、下記の通り基準値の変更を行います。なお、尿中アルドステロンも同様に RIA 法での基準値を踏襲して設定されていますが、基準値の変更はございません。

変更内容	新	旧
項目コード	2194	同左
検査項目名	アルドステロン《CLEIA》	アルドステロン
検査方法	CLEIA	RIA(チューブ固相法)
検体量	EDTA 血漿 0.5mL ^{*1,2} [容器形態:PN2 → 容器形態: X]	同左
保存方法	凍結	同左
基準値 ^{*3}	173 以下(随時) (pg/mL)	36~240(随時) (pg/mL) 30~159(臥位) 39~307(立位)
報告下限	25.0 pg/mL 未満	7 pg/mL 未満
報告上限	800,000 pg/mL 以上	999,000 pg/mL 以上
報告桁数	小数 1 位、有効 3 桁	整数、有効 3 桁
所要日数	3~5 日	同左
検査実施料 / 判断料	125 点 ^{*4} / 生化学的検査(Ⅱ)判断料	128 点 / 生化学的検査(Ⅱ)判断料
備考	*1: 採血時刻、安静度、体位によって測定値に差が出ますので、早朝空腹時 30 分間安静後の採血をお勧めいたします。 *2: 検体は採血後、速やかに遠心分離して下さい。(血清も検査可) *3: 血清基準値:170 pg/mL 以下(随時) *4: 診療報酬改定により、4 月 1 日から実施料が変更されます。	
検査委託先	株式会社 LSI メディエンス (→1)	同左

■レニン濃度の検査要項

変更内容	新	旧
項目コード	2182	同左
検査項目名	レニン濃度《CLEIA》	レニン濃度(PRC)
検査方法	CLEIA	IRMA(ビーズ固相法)
検体量	EDTA 血漿 0.5mL ^{*1,2} [容器形態:PN2 → 容器形態: X]	同左
保存方法	絶凍(-20℃以下)	同左
基準値 ^{*3}	1.2~35.4(随時) (pg/mL)	2.5~21.4(安静臥位) (pg/mL) 3.6~63.7(立位歩行)
報告下限	1.0 pg/mL 未満	2.0 pg/mL 未満
報告上限	5,000 pg/mL 以上	999,000 pg/mL 以上
報告桁数	小数 1 位、有効 3 桁	同左
所要日数	3~5 日	3~6 日
検査実施料 / 判断料	108 点 ^{*4} / 生化学的検査(Ⅱ)判断料	111 点 / 生化学的検査(Ⅱ)判断料
備考	*1: 採血時刻、安静度、体位によって測定値に差が出ますので、早朝空腹時 30 分間安静後の採血をお勧めいたします。 *2: 検体は採血後、速やかに遠心分離して下さい。(血清も検査可)	

	* 3: 血清基準値: 1.5~42.0 pg/mL(随時) * 4: 診療報酬改定により、4月1日から実施料が変更されます。
検 査 委 託 先	株式会社 LSI メディエンス (→1) 同左